わが母の記（2011）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 118分
初公開日 2012/04/28
公開情報 松竹
映倫 G

【キャッチコピー】
たとえ忘れてしまっても、
きっと愛だけが残る。

【解説】
昭和の文豪・井上靖の自伝的同名小説を役所広司と樹木希林の主演で映画化した家族ドラマ。子どもの頃に母に捨てられた記憶がトラウマとして残り、母とのわだかまりを抱えたままの主人公が、年老いていく母と向き合った日々を丁寧な筆致で描いていく。共演に宮崎あおい、南果歩、キムラ緑子、ミムラ、三國連太郎。監督は「クライマーズ・ハイ」の原田眞人。
ベストセラー作家の伊上洪作は、幼少期に自分だけが両親と離れて育てられた経験を持ち、“母に捨てられた”との気持ちが拭えないまま今もなお深い心の傷となっていた。そのせいか、自分の娘たちには必要以上に干渉してしまい、反抗期の三女・琴子は洪作への反発を強めていた。一方、母・八重は父の死後、洪作の妹たちが面倒を見ていたが、次第に物忘れがひどくなっていく。やがて、そんな八重を洪作が引き取ることになるのだが…。

【クレジット】

監督	原田眞人	Harada Masato
プロデューサー	石塚慶生	
ラインプロデューサー	樋口慎祐	
原作	井上靖	『わが母の記～花の下・月の光・雪の面～』（講談社刊）
脚本	原田眞人	Harada Masato
撮影	芦澤明子	
美術	山崎秀満	
衣装	宮本まさ江	
編集	原田遊人	
音響効果	柴崎憲治	
音楽	富貴晴美	
音楽プロデューサー	竹中恵子	
照明	永田英則	
録音	松本昇和	
整音	矢野正人	
ヘアメイク	吉野節子	
スクリプター	川野恵美	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ＶＦＸスーパーバイザー	小田一生		
装飾	佐原敦史		
助監督	谷口正行		
出演	役所広司	Koji Yakusho	伊上洪作
	樹木希林		八重
	宮崎あおい		琴子
	南果歩		桑子
	キムラ緑子	Kimura Midoriko	志賀子
	ミムラ		郁子
	赤間麻里子		赤津
	菊池亜希子		紀子
	三浦貴大		瀬川
	真野恵里菜		貞代
	三國連太郎		隼人

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.